

附 錄

學 事 狀 況

總 說

大正四年度ニ於テ掌理シタル教育事務ノ梗概ヲ敘述スレハ前年來ノ方針ニ基キ小學教育ニ在リテハ學齡兒童ノ就學獎勵及兒童出席ノ智勵ニカメ以テ教育ノ普及徹底ヲ期シ師範教育中等教育實業教育等ニ在リテモ其ノ目的趣旨ニ適シ益成益ヲ擧グルコトニ意ヲ注キシカ殊ニ從來各教育トモ體育ニ於テハ他ノ二育ニ比シ相伴ハサルノ嫌アリシヲ以テ本年度ニ於テハ大ニ體育ヲ獎勵シ其ノ器械器具ノ設備ヲ全カラシメシコトヲ計リ又通俗教育ノ發達ヲ圖ラン爲通俗博物館ノ設置ヲ促シタル爲翌年度ニ於テ之ヲ設ケントスル學校續出スルヲ見ルニ至レリ又實費補習教育ノ改良ヲ要スルヲ認メ深ク此ニ意ヲ用ヰタリ

昭憲皇太后御大喪期間中靜肅謹慎ヲ旨トシ前年度ヲ送りタルカ本年度四月ニ入り諒闇一年ノ期滿ヲ更ニ今秋 今上天皇御即位ノ大禮ヲ行ハセラル、ノ年ヲ迎ヘ臣民タルモノ赤誠ヲ以テ當ニ此ノ御大典ヲ瞻仰シ奉祝ノ微意ヲ表スヘキナリ是ヲ以テ學校ニ於テハ生徒兒童ニ對シ 即位式大嘗祭大嘗等ノ由來及趣旨ヲ圖シテ其ノ崇高尊嚴ヲ知ラシメ十一月御大禮當時ニハ各學校拜賀ノ式ヲ舉ケ且 聖壽ノ萬歳ヲ奉唱シ又世間國旗行列夜間紅燈行列ヲ行ヒ 聖世ノ御即位式ヲ瞻敬奉賀セリ加之或ハ記念文庫ノ設備或ハ記念造林或ハ記念實習田圃ノ設定或ハ記念樹栽培等其ノ他土地適應ノ記念事業ヲ企テタルモノ尠ナカラス又十二月教育ニ關スル 御沙汰ヲ下サルルモ各學校ニ於テ 奉讀式ヲ舉ケタリ

又歐洲ノ大戰支那ノ動亂ニ關シテモ常ニ生徒兒童ヲ訓誨スルニ意ヲ用ヰタリ

學 齡 兒 童

學齡兒童ノ總數ハ男五萬八千六百八十八人女五萬三千九百八十六人ニシテ內就學ノ始期ニ達シタル者男四萬九千九百四十一人女四萬六千六百三十七人ナリ其ノ就學ノ歩合ハ男九十九人四分四厘女九十八人五分六厘平均九十九人二厘ニシテ之ヲ前年ニ比スルニ男一分七厘女三分六厘平均二分六厘ヲ増シタリ兒童就學ニ關シテハ法令ノ示所ニ依リ之ヲ智賢シ一面市町村ニ於テハ教育會學齡兒童保護會等ノ事業ヲ以テ貧困兒童ニ對シ食費ノ一部ヲ給シ或ハ學用品ノ給與貸與ヲ爲ス等貧困者ノ就學ヲ獎勵シ又本縣教育資金中ヨリ金員ヲ交附シテ同事業ヲ補助獎勵セルコト從來ノ如クニシテ實ニ就學ニ堪ヘサル疾病ノ不具廢疾者ニ非サレハ免除若ハ猶豫ヲ與ヘス故ニ就學ノ歩合大ニ進歩セルヲ見タリ

小 學 校

學校設置廢止並設備 學校ハ尋常百五十五尋常高等百三十二高等一ニシテ外ニ尋常分教場百三十アリ之ヲ前年ニ比フルニ尋常二高等一ヲ減シ尋常高等三尋常分教場ニテ増シタルカ各學校ノ設備ハ殆ト完成セリ

學級編制 學級ハ尋常千七百七高等二百一ニシテ前年ニ比シ尋常七高等十ヲ増シタリ

二部教授 校舍營繕ノ爲一時二部教授ヲ爲シタタモノナキニアラサルモ校舍ノ狹隘教員ノ不足等ニ依リ行ヒタルモノナシ

補習科及加設科目 補習科ヲ置クモノナシ加設科目ヲ課スル學校ハ尋常百四十五分教場六十六高等百三十一アリ

授業料 尋常小學校ニ於テ授業料ヲ徵收スルモノ福井市八校敦賀町三校アルノミナリ然レトモ高等小學校ニ於テハ授業料ヲ徵收スルモノ百二十一校アリ

教員 本年度末ニ於ケル本科正教員ハ男千七百七十一人女四百三十六人計千六百七人ニシテ學級總數千九百八ニ比ストキハ三百一人ノ不足ナリ是ハ准教員代用教員ヲ以テ補充ス而シテ正教員ノ勤続年數ヲ觀ルニ三十年以上五人二十五年以上二十六人二十年以上五十九人十五年以上百十九人十年以上二百六十六人五年以上四百二十三人ナリ外ニ專科正教員十五年以上二人十年以上九人五年以上二十六人アリ

俸給ハ尋常小學校ノ教授ニ從事スル小學校本科正教員男二十二圓七十八錢五厘女十四圓九十四錢五厘尋常小學校本科正教員男十六圓十一錢女十一圓九十三錢三厘高等小學校ノ教授ニ從事スル小學校本科正教員男二十三圓三十錢二厘女十八圓八十三錢三厘ナリ

幼 稚 園

幼稚園ハ市立町立各一、私立五アリ前年ニ比シ私立ニテ増シタリ市立順化幼稚園ハ福井市順化尋常小學校內ニ設ケラレ町立小濱幼稚園ハ遠敷郡小濱町寺院、私立常葉幼稚園ハ福井市專修寺派別院、私立尾上幼稚園ハ福井市本願寺派別院、私立敦賀幼稚園ハ敦賀郡敦賀町高德寺ノ各境內ニアリ設備何レモ完全ナリ其ノ常葉尾上敦賀ノ三園ハ大正四年五月中設立セル所ナリ又私立美光榮冠ノ兩園ハ基督教ノ設立ニ係リ福井市ニ在リ以上公私立幼稚園教科目ノ概ネ遊戯唱歌談話手技愚物等ニシテ植物細工等ヲ加フルモノアリ尙大正三年八月南條郡武生町ニ設立セラレタル私立美光幼稚園ハ前年來基督教ノ爲ナリトシテ嫌厭スルモノ多ク遂ニ本年度內ニ於テ休園ハ已ムヲ得サルニ至レリ

福井縣師範學校

學校ノ設備 本校ノ設備ハ前年報ト異ナルナク敷地一萬三千三百二十五坪七合一勾建家二千九百九十九坪一合四勾農業實習地ニ通スル橋梁一箇所十五坪二合ヲ有シ外ニ農業實習用借地(民地)田二百九十九坪加千六百五十二坪樹栽實習用借地(本縣模範林)一萬八千坪アリ其他圖書器械標本類ニ至リテハ漸次之ヲ購入ス故ニ管理教授兩ツカラ支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由別 有資格教員ハ總テ二十五人ニシテ男二十二二人女三人アリ皆教諭ニシテ助教諭ヲ有セス今教員免許狀ヲ受得シタル事由ヲ擧ケルハ次ノ如シ

- 東京高等師範學校修身教育專修科卒業 1
- 同 地理歴史專修科卒業 1
- 同 本科博物學部卒業 1
- 同 本科敝物化學部卒業 2
- 同 本科地理歴史部卒業 1
- 同 本科英語部研究科修身部卒業 1
- 同 國語漢文專修科卒業 1
- ✓ 廣島高等師範學校本科英語部卒業 1
- ✓ 私立東京國學院大學師範部國語漢文科卒業 1
- ✓ 商業教員養成所卒業 1
- ✓ 農業教員養成所卒業 1
- ✓ 東京音樂學校甲種師範科卒業 1
- ✓ 日本體育會體操學校高等科卒業 2
- ✓ 私立東京物理學校卒業 1
- ✓ 東京美術學校彫刻科卒業 1
- 其他試驗檢定 4
- 以上男子 22
- 東京女子高等師範學校技藝科卒業 1
- 同 本科理化卒業 1
- 試驗檢定 1
- 以上女子 3

生徒誘育 生徒ヲシテ將來國民教育ノ重任ヲ負擔スベキヲ常ニ自覺セシメ以テ其ノ修養ニ勉メシメ元氣ノ振作獨立進取公明率直ノ風ヲ養成シ奢侈懶弱ヲ戒メ元費ヲ節約シ學友切磋事治共同ヲ獎勵スルニ下等ニ意ヲ注キ其ノ成績漸次觀ルヘキモノアリ殊ニ女生徒ニ就キテハ質樸堅實綿密勤勉親切ノ風ヲ養フニ勉メ小學校教員トシテ女子ノ特長ヲ發揮スベキ學科並作業ニ對シテ力ヲ用ヰタルコト從來ニ異ナラス歐洲ノ戰局及支那ノ動亂ニ關シテハ生徒教養上注意ヲ要スルモノ大ナリ故ニ修身地理歴史ヲ教授ニ臨ミ適當ノ指導ヲ爲シ講堂講話ニ依リ誨告スルヲ意ヲサリキ十一月 御即位ノ大禮ヲ行ハセラルルニ當リテハ本校ニ於テ相當ノ儀式ヲ舉ケ講堂講話ニ於テ 御即位式 大嘗祭 大饗祭ノ由來趣旨ヲ訓示シ以テ報本反始敬神崇祖尊皇愛國ノ念ヲ涵養シ且敢權ノ記念事業ヲ營マシメ奉祝ノ誠意ヲ致サシメタリ又十二月教育振興ノ 御沙汰ヲ拜スルヤ直ニ捧

讀式ヲ舉ケ 聖旨ハ在ル所ヲ告諭シ他日任ニ趣クノ日誓テ之ニ對ヘ奉ランコトヲ期セシメタリ

生徒學業ノ進否 本年度ノ卒業生モ第一部ハ初メ豫備科ヲ修了シ入學シタル者ナルヲ以テ一般ニ學力劣等ナラス今全生徒ニ就キテ生徒得點ヲ觀ルニ第一部ハ前年ヨリモ稍々低ク第二部ハ前年ヨリモ進歩ノ狀況ナリ即チ次ノ如シ

	大正三年度		大正四年度	
	男	女	男	女
本科第一部	81.2	80.5	80.8	79.5
本科第二部	77.0	77.3	78.9	79.3

生徒修學旅行 本年度ニ於テモ校費トシテハ修學旅行ノ豫算無シ然レトモ其ノ必要ヲ認メ生徒及職員自費旅行ヲ爲シタリ例ノ如ク出發前觀察研究ノ細目ヲ示シ歸校後其ノ成績ヲ報告セシメタリ旅行日數種類等次ノ如シ

管外旅行	人員	旅行地	日數
第二學年 女	36	金澤地方	2
第一・二部各學年 男女	350	京都地方	1
第四學年 男	25	東京地方	11

參觀旅行	人員	旅行地	日數
第四學年 男 甲	16	敦賀郡三方郡	4
第四學年 女	34	吉田郡坂井郡	4
第四學年 男 乙	16	敦賀郡三方郡	4
第二部 女	26	丹生郡南條郡	4
第二部 男 甲	19	大野郡	4
第二部 男 乙	17	南條郡今立郡	4
講習科第二學年 男	20	坂井郡	4

白山旅行	人員	旅行地	日數
第三學年 第 二 部 講習科ノ一部 男	58	石川縣能美郡 白山	7

水泳旅行	人員	旅行地	日數
第一・二學年 第 二 部 講習科ノ一部 男	153	坂井郡米ヶ脇	10

兵式旅行	人員	旅行地	日數
全學年 男	2031	坂井郡吉田郡	3

遠足旅行 女生徒ノ一部ヲ敦賀へ全部ヲ乳岡ニ旅行セシメ又男女生徒ヲ各一回數里ノ地ニ趣カシタルコトアリ又入學入學者父兄ノ職業別 左ノ如シ (×印ハ私費生)

	農業		工業		商業		庶業		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女		
本科第一部	23	6	3	1	11	7	14	31	34	65
本科第一部	× 8	× 2					× 3	× 8	× 3	× 13
本科第二部	8	2	1	1	2	15	9	24	14	38
本科第二部	× 11	× 2			× 3	× 2	× 7	× 13	× 12	× 25
總計	50	12	4	2	16	24	33	76	65	141

卒業者就職 本年度卒業者中本科第一部第二部講習科男子ハ悉ク小學校教員ノ職ニ就キ女子ハ本科第一部中東京女子高等師範學校へ入學シタル者一人本科第二部中私費生ニシテ

義務免除出願ノ者一人アリ

附屬小學校、本學年間ニ於ケル兒童教養教生指導其ノ他ニ關スル狀況女ノ如シ

教授 各教科兒童ノ自發活動ヲ尊ヒ根本ノ能力ヲ練ラシムルコトニ勉メ修身ニ於テハ秋季ヲ以テ縣下聯合教授法研究會ヲ開キ修身教授ヲシテ有効ナラシムル方法作法教材ノ配當等ニ就キテ研究シ爾來其ノ實施ニ力ヲ致シ綴方ニ於テハ大正元年系統的研究ヲ爲シ翌年度教授細目ヲ編製セシカ尙現今ノ思潮ニ遠サカレモノアルヲ以テ更ニ新ナル研究ヲ試ミ殆ト完成ニ近ツキタリ理科ニ於テハ新ニ實驗室ヲ設ケテ觀察的實驗の工夫の學習ニ便スルモノアリ其ノ他讀方器操歴史手工ノ直觀科教授等ニ於テモ第一學期ヨリ從來ノ各科教授方針案ノ改正ニ著手シ綴方地理理科等ニ於テハ教科擔任主義ヲ加味シタリ

養護 兒童身體養護ノ思想ヲ發フト共ニ積極主義ヲ取り體操遊戲及休憩時間ノ自由運動ノ兩雪已ムナキ場合ノ外ハ屋外運動場ニ於テ爲サシムルヲ例トシ又校舎内掃除ニ濕布ヲ以テ塵拂ニ代ヘ且ツ第一二學期間ハ上草履ノ使用ヲ禁シ一面身體ノ鍛鍊ニ資シ合同體操小運動會遠足會等ヲ行フコト數次ニシテ五月下旬鯖江聯隊練兵場ニ於テ擬戰ヲ演シ數年ノ中絶ヲ復舊セリ又毎日午後ノ始業前全兒童職員合同シテ數分間專ラ平均運動ヲ爲シ後各自閉目沈靜ニシ以テ姿勢ノ矯正精神ノ靜和ヲ圖レリ尙學年初四月ヨリ毎月中旬兒童ノ身長體重ヲ測定シ之ヲ家庭ニ通知ス而シテハ體力増進法ノ研究ニ資シハ兒童及家庭ヲシテ體育ニ留意スル所アラシメタリ

訓練 十一月 御大禮當時ニ於テハ之ニ關スル講話訓話拜賀式神社參拜記念攝影記念植樹記念雜誌發行記念成績品作製體育會學藝會ノ開催旗行列提燈行列等ヲ行ヒ誠ヲ以テ奉祝セシメ兒童ノ純潔無垢ナル心情ヲシテ國體ノ無類ノ臣子ノ本分ヲ感セシメタリ尙規律ノ嚴守其ノ他訓練ニ注意シタルコト從來ノ如クナリ

教生指導 教育ノ根本精神ヲ實際ニ當リテ覺得シ臨機應變活用スルノ能ヲ得セシメント欲シ常ニ覺醒ヲ促セリ尙地方小學校ノ實地了得ノ爲全部ノ教生ヲシテ代用附屬小學校ノ一般ヲ見學セシメタリ其ノ他ノ方案ニ至リテハ前年ニ異ナラス

地方聯絡 學校ト地方トノ連絡ヲ圖ランカ爲ニ地方教育會教員會ヘ職員ヲ出席セシメ講話講演ヲ爲シ或ハ實地授業ニ當ラシメタルコト主事互回訓導九回ニ及ヘリ又五月二十四日高等第一學年理科尋常第五學年體操尋常第四學年ノ綴方ノ研究教授ヲ行ヒテ之ヲ公開シタルハ市内並郡部ヨリノ參觀者百二十四人アリ又十月二十二三ノ兩日ヲ以テ第六回縣下聯合教授法研究會ヲ開キテ小學校ニ於ケル修身科教授法ヲ研究シタルニ地方ヨリ來校出席セル代表者五十七人ナリ又福井市内小學校ト聯合シテ組織セル學年會教科研究會ハ毎月之ヲ開キ益其ノ連絡ヲ密接ナラシメンコトニ勉メタリ

代用附屬小學校 明治四十四年度ヨリ吉田郡團山西村立道明尋常小學校(福井市接壤地ニ在リ)ヲ代用附屬小學校ト爲シテ之ヲ實施シ大正四年度ニ於テモ縣費四百六拾圓ヲ同校ニ補助シ其ノ三百六拾圓ハ教員俸給ニ百圓ハ其ノ他ノ諸費ニ使用セシメタリ同校費總額千四百九拾六圓五拾叁錢ニシテ教員俸給九百參拾七圓ナリ

兒童教養 前記附屬小學校ノ方針ト同シキモ尙校下實際ノ狀況ニ鑑ミ之ニ應シテ教養センコトニ勉メタリ

社會教育 御大禮記念事業トシテ學校内ニ通俗圖書閱覽所ヲ設置シ主トシテ校下青年ヲシテ閱覽セシムルコトトシ經費ハ校下有志ノ寄附ヲ募集シタルニ百六拾圓餘ヲ得現在藏書三百二十七部閱覽ノ方法ハ貸出ヲ主トシ自宅ニ於テ閱覽セシメ又臨時學校ニ於テ縱覽セシムルコトトセリ

青年補習教育 毎年十二月ヨリ翌年三月迄夜間ニ於テ國語算術農業等ヲ教授ス

同窓會 大正二年九月道明同窓會ヲ組織シ現在會員百人アリ校下青年ノ指導機關ナリ

通俗博物展覽會 每學期末父兄懇話會ヲ機トシ師範學校若ハ其ノ他ノ方面ヨリ博物標本等ヲ借用シ或ハ理科實驗等ヲ行ヒ一般人ヲシテ縱覽セシメ以テ智識開發ニ勉メタリ

教生指導 本年度内實習シタル教生及時數等ヲ掲ケレハ次ノ如シ

	教生	實習時數	平均實習時數
第一部 男	11	566.0	51
第一部 女	11	393.0	36
第二部 男	12	384.5	32
第二部 女	9	314.5	35
計	43	1,658.0	39

尙教生特別練習ヲ行ヒタルコト四回附近小學校ヲ參觀シタルコト五回ナリ

講習科 尋常小學校本科正教員養成ノ爲ニ設ケル男子講習科ハ年々志願者減少ノ傾向アリ本年度第一回募集ニ應シタル者僅ニ十七人追募集ニ應シタル者四十五人ニシテ入學ヲ許可シタル者前後通シテ二十七人ナリシガ修了シタル者二十一人病氣其ノ他ノ事故ニ依リ退學シタル者六人ナリ

又小學校教員免許狀ヲ有スル者ノ爲ニ設ケル學力補習講習科ヲ開キタルコト一回アリ是ハ教員免許狀受得後五年以上ヲ經タル者四十人ヲ限リ之ヲ郡市ニ配當シテ人物ヲ推薦セシメ四週間ノ會期ヲ以テ本校ニ開設シタリ此回ノ修了者三十九人ナリ

以上ノ外本年度内文部省開設ノ講習會ヘ本校教諭ヲ出席講習セシメタルモノ教育科、理科、園藝科、家事科、體操科各一人ナリ又縣下各郡ニ於ケル講習會其ノ他ノ會ニ教員ヲシテ出張講演セシメタルコト五十回ニ及ヘリ即チ教育會十九回教員會二十回青年會九回講習會一回其ノ他ノ會一回ナリ

○ 中 學 校

學校ノ設備 現今中學校ハ縣立四校私立一校ニシテ前年ノ如

シ本年度ニ於テハ縣立武生中學校ハ洗脱場ヲ建築シ明木ヲ
 新設シ縣立小濱中學校ハ表門ヲ改築シ私立北陸中學校ハ鐵
 柵及板塀ヲ改修シ飲用水非井洗濯用井戸各一箇所ヲ壘置シ
 湯呑所ヲ新設シタル外各學校トモ多少内外ノ修繕ヲ施シ又
 圖書器減價本ヲ漸次購入スルヲ以テ設備完全ト謂フヲ得サ
 ルモ亦管理教員ニ基キキ支障ヲ見ス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ總
 テ八十一人ニシテ專任七十八人兼任三人ナリ其ノ教員免許
 狀ヲ受得シタル事由ヲ掲クレバ次ノ如シ

	縣 立				私立北 陸中學校	合計
	福井中 學校	大野中 學校	武生中 學校	小濱中 學校		
東京帝國大學文 科大學卒業	1	1	3	1	8	7
東京帝國大學理 科大學卒業			1	1	2	2
東京帝國大學理 科大學簡易講習 科卒業		1	1		2	2
京都帝國大學文 科大學選科卒業		1			1	1
東京高等師範學 校卒業	2	1	3	3	9	10
廣島高等師範學 校卒業		1	1	1	3	2
第一臨時教員養 成所卒業				1	1	1
第二臨時教員養 成所卒業		1			1	2
第三臨時教員養 成所卒業				1	1	2
東京外國語學校 卒業	1	1	2		4	4
東京美術學校卒 業	1	1	1	1	4	4
私立國學院大學 卒業	1	2			3	2
私立早稻田大學 卒業	1	1	2	3	7	4
私立日本大學高 等師範部卒業	1				1	1
私立日本體育會 體操學校卒業	1	1		1	3	2
私立東洋大學卒 業			1	1	2	1
京都高等工藝學 校卒業		1	1		2	1
私立青山學院高 等本科卒業			1	1	2	1
陸軍教導團卒業				1	1	2
試驗檢定	16	15	4	3	39	27
其他無試驗檢定					3	2
總 計	25	26	11	15	65	78

生徒訓育
 福井中學校 每學級ニ擔任者ヲ置キ生徒ノ學業操行身證ニ
 就キ常ニ注意指導ヲ怠ラス且ツ便宜父兄ヲ召喚シ或ハ家庭
 ナ訪問シ家庭及本人ノ習癖交友ノ關係等ヲ知悉スルニカメ
 又監督部主任ノ下ニ數名ノ生徒監督ヲ置キ學校全體ニ關ス

ル紀風ノ監察ヲ爲サシメ生徒ノ出身學區毎ニ各數名ヲ校外
 監督ヲ置キ監督者ハ各自受持區ノ集會ヲ出席シテ訓話ヲ爲
 シ或ハ生徒ト與ニ遠足旅行シテ師弟間ハ情誼ヲ厚カラシメ
 ンコトヲ圖レリ又第五學年生徒ヲ以テ風紀生トシテ校內ニ
 於ケル風紀ノ改善ニ勉メ兼テ自治ノ風ヲ養ヒ控所內ニ古
 今ノ格言ヲ掲示シ智徳ヲ修養ニ資シ勤勞ヲ重ク清潔ヲ愛
 スル習慣ヲ養ハシムルヲ爲シテ定メテ生徒ヲシテ教室內ノ灑掃
 及校域內ノ除草ヲ爲サシム殊ニ本年度ニ於テハ財團法人福
 井中學校學体会ヲ組織シ 御大典記念トシテ文殊山ニ地ヲ
 トシ植林ヲ經營スルコトヲ定メタルハ職員生徒自ラ開墾栽
 植ノ任ニ當ラシムル亦生徒ヲシテ報國ノ誠ヲ表シ公衆百年
 ノ計ニ思フ致サシムルニ於テ利少ナカラザルヘシ

大野中學校 御大典ノ盛儀ニ際シ一層忠君愛國ノ念ヲ涵養セ
 シ爲再三 御大典ニ關スル講話ヲ爲シ其ノ當日奉賀シタル
 ノミナラス翌日職員生徒同地所在ノ神社ニ參拜シテ敬禮崇
 祖ノ意ヲ表シ門內ニ記念樹ヲ植シ生徒成績記念帳ヲ作製シ
 又 御大典式場ノ拜觀ヲ許サルルハ職員生徒京都ニ上リ親
 シク之ヲ拜觀セリ次ニ當校ノ訓育ヲ毎日始業前職員生徒一
 同控所ニ整列シ朝禮ヲ行ヒ服裝等ノ點檢ヲ爲ス此際隨機訓
 示警告ヲ爲スコト從來ト異ナラス學級ニテ主任教師ヲ配シ
 擔任學級生徒ノ訓育ニ當ラシメ來監督當番ヲ定メテ校內ノ
 取締ヲ爲サシムルコト亦從前ノ如シ又別ニ昨年ヨリ特設セ
 ル生徒監ハ校內ハ勿論諸學友會ノ監督指導又ハ興行物ノ實
 地檢査等校外ニ於ケル風紀ヲ管シ訓育ノ實ヲ擧グルコトニ
 勉メテ通學ノ生徒ハ自宅ヨリスルモノノ外寄宿舍ニ入ル
 コトヲ勸メ漸次舍生ノ増加ヲ見ニ至リシカ事情已ニテ得ス
 親戚又ハ保護人宅ニ通學スル者出願スル者アルトキハ實
 地檢分ヲ經タル後許可スルコトトセリ家庭殊ニ宿所ノ學級
 主任教師ヲシテ廣ク訪問セシメ操行學業ノ巨細ヲ觀察指導
 セシム家庭トノ連絡ニ就キテハ隨時通信ヲ爲シ或ハ父兄ノ
 出校ヲ促スノ外年一回本校及勝山町ノ兩方面ニ分テ父兄會
 ヲ開キ別ニ每學期末成績ヲ小學校ニ内報シテ注意ヲ促スコ
 トヲ依囑シ併テ平素及休業中ニ於ケル生徒ノ操行ニ就キテ
 當校ヘノ通告ヲ委託セリ生徒ノ勤勞ニ關シテハ 御大典ノ
 記念事業トシテ龜山公園ノ一部ヲ借受ケ植林ヲ爲セリ尙平
 素ハ教室ノ灑掃庭園除草等ヲ爲サシメ且又勉メテ家事ニ服
 セシム

武生中學校 毎朝職員生徒一堂ニ會シ朝禮呼吸運動服裝檢査
 ヲ行ヒ又隨時訓話ヲ爲シ或ハ有益圖書ノ閱讀武道ノ獎勵ヲ
 圖リ又學級主任教員及生徒監督ヲ置キ學業操行ノ督勵風紀ノ
 振奮ニ勉メ或ハ教室ニ於テ受持教師監督ノ下ニ晝飯ヲ喫セ
 シメ又自宅以外ノ外泊生ノ宿所ノ選擇ニ注意シ尙通學區ヲ
 八區ニ分チ每區監督ヲ置キ其ノ區上級生數名ヲ以テ係員ト
 シ以テ生徒相互間ノ親睦ヲ圖リ又每區父兄會ヲ開キ家庭ト
 ノ連絡ヲ計レル等前年ニ副シ
 小濱中學校 各學級ニ主任一人ヲ置キ 指導監督セシメ又三人
 ノ生徒監督ヲシテ規律風紀ヲ督シメシム學級主任ハ生徒ノ宿
 所選擇ニ留意シ日常ノ生活勉學ノ情况ヲ調査シ遊惰安逸ヲ

手書ハ七五五

皇學館

轉車
 女子部

管理
 校務

2
 X1

我々勤勞ニ服シ困苦ニ堪ヘルノ習慣ヲ養ハズ爲教室ノ整頓
 瀧浦運動會場水泳場ノ設備學校園ノ手入れ等モ時々生徒ヲシ
 テ之ヲ爲サズ其ノ他家庭ト學校トノ連絡ヲ圖ラン爲父兄
 會々開キ又學資ノ節約休暇ノ利用ニ勉メシメタルコト等略
 前年ノ如シ

北陸中學校 校長ノ訓話個人調査簿ノ設備校外内ノ風紀取締
 ノ通學生ノ取締父兄會ノ開催等前年ト大差無シ

生徒學業ノ進否ニ縣下中學校生徒ヲ通シテ其ノ平均點ハ前年
 及本年トモ孰モ七十二點ニシテ詳記スレバ次ノ如シ

	大正三年度				大正四年度			
	生徒 總數	落第 者	第 一 步 合	總平 均點	生徒 總數	落第 者	第 一 步 合	總平 均點
福井中學校	585	44	75	71	581	31	53	72
大野中學校	268	27	1.01	73	279	28	1.00	72
武生中學校	376	18	48	72	399	24	60	71
小濱中學校	253	19	75	77	270	14	52	74
北陸中學校	892	44	1.12	70	874	36	96	70
總計	1,874	152	81	72	1,903	133	70	72

生徒修學旅行 福井中學校ハ修學旅行ヲ行ハス近郊ニ於テ發
 火演習ヲ行ヒタルニ大野中學校ハ 御大禮式場拜觀ノ爲
 京都ニ趣キ武生中學校ハ第四、五學年ハ坂井郡新保村三里
 濱ニ發火演習ヲ試シ三國町ニテ演習シテ歸校シ全學年ハ京都
 第三旅行シ 御大禮式場ヲ拜觀シ桃山御殿ニ參拜シ外宿中
 學校全學年ハ大津ヲ經テ伊勢山田ニ越キ外宮内宮ニ參拜シ
 二見浦ニ遊リ夫レヨリ木津ヲ經テ京都ニ到リ 御大禮式場
 二條離宮等ヲ拜觀シ桃山御殿ニ參拜シ東山一部ノ名所舊蹟
 ヲ歴訪シテ歸校セリ北陸中學校第四、五學年ハ五月中伊勢
 郡ニ趣キ外宮内宮ニ參拜シ二見浦ヲ經テ奈良大阪ヲ巡覽シテ
 歸校シ第二、三學年モ五月中賀賀地方ニ旅行シ一泊ノ上歸
 校シ第四學年モ同月中永平寺ニ參詣シ即日歸校セリ

入學志願者 入學者志願者ハ小濱中學校ヲ如キハ最モ多ク志
 願者ハ募集數ノ三倍餘ニ上リ之ニ次クハ武生中學校ニシテ
 是亦二倍半ノ志願者アリ北陸中學校ハ百人ノ募集ニ對シ百
 三十三人ト大野中學校ハ八十八人ト志願者ヲ見タリ

入學者父兄ノ職業 入學者ノ總テ五百二十五人ニシテ其ノ父
 兄ノ職業ハ農業二百二十二人工業十一人商業七十二人雇業二
 百二十二人無職八人ナリ今立テ細別スレバ次ノ如シ

	農業	工業	商業	雇業	無職	計
福井中學校	第一學年	34	5	18	73	130
	第二學年	11	2	—	13	26
	第三學年	1	—	—	1	2
	第四學年	—	—	—	1	1
	第五學年	—	—	—	1	1
計	37	5	20	82	—	144
大野中學校	第一學年	46	1	10	23	80
	第二學年	—	—	—	2	2
	第三學年	—	—	—	2	2
計	46	1	10	27	—	84

武生中學校	第一學年	40	1	18	34	5	98
	第二學年	—	—	—	—	—	—
	第三學年	2	—	—	1	1	4
	第四學年	1	—	—	2	—	3
	第五學年	1	—	—	—	—	1
計	46	1	18	37	7	109	
小濱中學校	第一學年	43	2	12	21	—	78
	第二學年	—	—	—	—	—	—
	第三學年	1	—	—	—	—	1
計	44	2	12	21	—	79	
北陸中學校	第一學年	35	2	9	45	1	92
	第二學年	—	—	1	6	—	7
	第三學年	3	—	—	—	—	3
	第四學年	1	—	—	1	—	5
	第五學年	—	—	—	1	—	2
計	39	2	12	55	1	109	
總計	212	11	72	222	8	525	

補習科 福井中學校ハ四月十五日ヨリ授業ヲ開始シ生徒三十
 一人ヲ有シタリシハ漸次高等ノ學校ヘ入學ヲ爲退學シタ
 ルヲ以テ八月三十一日閉鎖シ大野中學校ハ七人ノ生徒アリ
 タルカ五月末迄ニ皆退學シ武生中學校ハ四月七日ヨリ六月
 末迄補習科生十二人ヲ有シタリ又小濱中學校ニ於テ初七
 人ノ生徒アリタルカ六月中閉鎖セリ

高等女學校

福井高等女學校(創立)

學校ノ設備 校地校舍トモ前年ニ異ナラス寄宿舎ヲ構造稍々
 完全ナラサルモモ増築スルニ至ラス然レトモ圖書器械機
 本等ハ漸次購入スルヲ以テ管理教授上甚シキ支障ヲ見ス
 有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由ハ有資格教員ハ專
 任男七人女九人兼任男一人ニシテ其ノ免許狀ヲ受得シタル
 事由次ノ如シ

- 東京高等師範學校卒業 兼任 1
- 東京美術學校卒業 1
- 日本體育會體操學校卒業 1
- 東京帝國大學醫科大學藥學撰科卒業 兼任 1
- 試驗檢定 兼任 3
- 商業教員養成所卒業 兼任 1
- 以上男子 八人 內專任 七人 兼任 一人
- 東京女子高等師範學校卒業 兼任 4
- 東京音樂學校卒業 兼任 1
- 私立東京裁縫女學校卒業 兼任 2
- 私立津田英語塾卒業 兼任 1
- 試驗檢定 兼任 1

以上女子 九人

生徒訓育 從來ノ方針ニ依リ健全ナル女子ノ資質ヲ備ヘシメ
 シコトヲ期シ講堂教育十三回父兄會一回名士講演會三回構
 内運動會二回一日遠足二回半日遠足四回ヲ行ヒタル外本年
 度ニ於テハ質素ノ風ヲ養ハシメ爲生徒服制ヲ一定シ勤勞ノ習
 慣ヲ養ハシメ爲運動作業ヲ獎勵シ又學友區ヲ定メ各區員ヲシ
 テ相互ニ勵告セシメ更ニ吉田郡阿保村寮地籍ニ於テ山林三
 畝少ヲ借受ケ貸園ニ命名シ時々全校生徒ノ半日遠足ヲ爲

軒
 取

サシメ體育ノ獎勵ヲ圖レリ

教授ニ關シテハ專ラ學力ノ進歩ニ留意シ實際ノ應用ニ敏活ナラシメシコトヲ圖リ各科研究會ヲ開キ又特別教授休暇課題ヲ爲シ又常識ノ修養ニ注意シ生徒文庫ヲ設ケ學校新聞ヲ發シ或ハ學藝會ヲ開放シタリ

生徒學業ノ進否 生徒總平均點ハ本科實科孰モ八點ニシテ前年ト同シキモ概觀スレハ成績稍々進ミタルノ感アリ
入學者父兄ノ職業

	農業	工業	商業	庶業	其他	計	
本科	第一學年	17	8	20	34	19	98
	第二學年	2	—	1	—	—	3
	計	19	8	21	34	19	101
實科	第一學年	11	7	13	12	6	49
	第二學年	1	—	1	—	2	4
	計	12	7	14	12	8	53
總計	31	15	35	46	27	154	

補習科 本年度ニ於テハ補習科ヲ置カス

武生町立實科高等女學校

學校ノ設備 校舍及圖書器械標本等漸次設備完成スルヲ以テ教授上管理上遺憾ノ點ヲ認メス

有資格教員ノ教員免許狀ヲ受得シタル事由 有資格教員ハ專任男三人女三人兼任男二人ニシテ其ノ免許狀ヲ受得シタル事由ヲ要クシテ次ノ如シ

東京高等師範學校卒業	1
東京物理學校卒業 (試驗檢定)	1
國學院大學師範科卒業	1
東京帝國大學文科大学卒業	兼 1
早稻田大學卒業	兼 1
以上男子 五人 內專任 三人 兼任 二人	
東京女子高等師範學校卒業	1
奈良女子高等師範學校卒業	1
試驗檢定	1

以上女子 三人

生徒訓育 教育勸諭及戊申詔書ノ御趣旨ニ基キ教訓ヲ守リ貞淑ノ美德ヲ涵養シ藝術ヲ磨キ勤勞ニ堪ヘ實踐躬行スルノ方針ヲ以テ訓育ヲ施セリ

生徒學業ノ進否 學科實科トモ稍進歩ノ狀ナリ
入學者父兄ノ職業 次ノ如シ

	農業	工業	商業	庶業	無職業	計
第一學年	25	2	9	11	2	49
第二學年	1	—	3	3	—	7
計	26	2	12	14	2	56

補習科 本校モ未補習科ヲ置カス

實業學校

福井農林學校 (縣立)

學校ノ設備 校地校舍校外寄宿舎實習地田畑桑園及演習林演習小屋等何レモ前年ニ同シク其ノ他圖書器械標本等ハ漸次購入設備スルヲ以テ管理教授著シキ支障ヲ見ス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任十四人兼任二人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

學士ト稱スルコトヲ得ル者	專任 二人 兼任 一人
文部大臣ノ指定シタル者	專任 九人 兼任 一人
文部大臣ノ認可シタル者	專任 三人

生徒訓育 教師ヲシテ實踐躬行以テ生徒ヲ率フルノ覺悟ヲ持セシムルト同時ニ生徒ヲシテ其ノ本分ヲ守リ真習慣ヲ養成セシメシコトニ注意シ修身教科書ノ外古聖賢ノ事績ヲ説キ又作法ノ要項ヲ講シ之ヲ實踐セシメ其ノ他生徒必携簿ノ設ケ學年擔任教師校外監督寄宿舎監督級長副級長舍長週番炊事係ヲ定メ訓育ニ勉ムルコト前年ニ異ナラス又補助機關トシテ農友會級會寄宿舎共同販賣部等ノ設ケアルコト亦前年ノ如シ

生徒學業ノ進否 本學年ニ於ケル及第者百八十一人落第者十六人ニシテ前年ニ比スルトキハ生徒ノ學業稍進歩シタルカ如シ

生徒實習及修學旅行

實習 學理ヲ實地ニ研究練習セシメ應用力ヲ養成シ勞働ノ尊フヘキコトヲ自覺セシメシコトニ勉ムル毎週水土ノ二曜日ヲ除キ學科修了後一時間半乃至二時間各種作物ノ栽培農具使用法肥料調製菜畑工苗木畜殖桑園管理蠶兒飼育蠶繭製造植物昆蟲標本ノ製造家畜飼養管理肥料化糞搾乳去勢解剖果樹整理病蟲害驅除豫防濃粉牛酪茶杷柳榨臘醋酸木炭等ノ製造造林測量測樹製園等ノ實習ヲ課シ一般生徒ハ熱心之ニ從事スルノ狀況ナリ

修學旅行 第三學年第二部生ハ五月十九日ヨリ二日間足羽郡東郷村縣模範林へ旅行シ測樹實習ヲ爲セリ

第四學年生ハ六月三日出發京都大阪奈良三重愛知香川岡山ノ二府五縣へ修學旅行シ十三日歸校セリ

第三學年生ハ六月四日昆蟲採集ノ爲メ立郡へ旅行シ一泊ノ上歸校セリ

第三年第二部生ハ七月十六日ヨリ四日間大野郡平泉寺村本校演習林へ樹栽ノ爲メ旅行セリ

全學年生ハ九月二十日坂井郡鳴鹿村方面へ遠足旅行セリ

第三學年第四學年各第二部生ハ十月二十二日ヨリ演習林へ趣キ五泊セリ

第四學年第一部生ハ見樹剪定ノ爲メ十一月十八日ヨリ三日間毎日足羽郡麻生津村へ旅行セリ

全學年生ハ十二月二十二日ヨリ三日間ヲ以テ京都ニ旅行シ御大典式場ヲ拜觀セリ

又全學年生ハ二月十八日吉田郡永平寺附近へ發火演習トシテ旅行シ一泊ノ上歸校セリ

學校ト實業界トノ關係 縣下各地ニ開催ノ農産物品評會農事講習會等ニハ講師又ハ審査員トシテ職員ヲ派遣シ其ノ他農事教育ノ要ヲ一般ニ知ラシムルコトニ勉メ一般農業界ニ在

リテハ或ハ實地ニ或ハ講話ニ之ヲ見聞シ爾々實業教育ノ重
スヘキヲ悟領スルニ至レルカ如シ

8 小濱水産學校 (縣立)

學校ノ設備 校地校舍等前年ニ異ナラサルモ製造實習場ニ
馬力半ノ汽機ヲ据付ケ又從來教習警察署所屬小蒸氣船第一
安寧丸ノ保管轉換ヲ得テ之ヲ改造シ海洋觀測ノ實習用ニ充
テ實習上一層ノ便利ヲ得ルニ至レリ又圖書器械標本類モ漸
次購入シ教授上差支ヲ見ス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任四人兼任二人ニシテ資格別
次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任 三人 兼任 一人
文部大臣ノ認可シタル者 專任 一人 兼任 一人

生徒訓育 學校長ハ祝祭日其ノ他武日ニ於テ訓話ヲ爲シ又毎
月一二回教員生徒ヲ一堂ニ集メ教授講育衛生等ニ關スル注
意事項ヲ示シ兼テ水産界ノ變遷進歩ノ狀況ヲ講話ス其ノ他
學級監督教師ヲシテ每學期一回以上通學生ノ住家及宿所ニ
就キ狀況ヲ祝祭報告セシメ寄宿舎ニ在リテハ舍監ハ親切ヲ
以テ舍生ヲ指導シ舍生間ハ信義ヲ重シ友愛ヲ旨トシ協同
和樂ノ實ヲ擧ケシメシムコトニ力メタリ

生徒學業ノ進否 前年ニ比シテ幾分ノ進歩ヲ見ルニ至レリ

生徒實習及修學旅行

實習 漁撈科ハ若狹海ニ於テ運用航海ニ關スル練習ヲ行ヒ
又若丹近海ニ於テ各種釣及網漁業ヲ實習セシメ又夏期休暇
ヲ利用シ實習船ヲ隱岐國ニ廻航シテ沿海至ル所ノ漁村ニ寄
港シ其ノ地方慣行ノ漁法漁具及漁業經濟等ニ就テ調査ヲ爲
サシメタリ製造及養殖科實習ハ前年ト大差ナシ

修學旅行 製造及養殖科ハ七月二十二日ヨリ八月四日ニ至
ル十四日間大阪滋賀愛知靜岡三重兵庫ノ一府五縣ニ修學旅
行ヲ行ヒタリ其ノ狀況ハ滋賀縣ニ於テハ鮭鯉鰻等ノ養殖方
法ヲ調査シ靜岡縣ニ於テハ鯉節製造鰻鯉節等ノ養殖方法
及其ノ經營方法ヲ見學シ愛知縣ニ於テ熱田魚市場ノ調査及
蒲鉾實習並養魚池ノ經營法魚類冷藏庫等ヲ三重縣ニ於テハ
東洋水産會社ノ罐詰工場沃度製造株式會社等ヲ大阪府ニ於
テハ罐詰布糊具卸水産製造業及水産物ノ販路貿易上ノ調査
等ヲ兵庫縣ニ於テハ神戸魚市場及明石町蒲鉾製造業林村煮
乾鰻製造及魚類共同販賣所等ヲ調査セシメタリ

學校ト實業界トノ關係 漁業組合其ノ他青年團體等ヨリ水産
ニ關スル講話講習等ノ求メアルトキハ可及的職員ヲ派シ或
ハ縣下主要漁村ニ於テ短期講習會ヲ開キ地方適切ノ漁撈製
造養殖等ニ就キ講話ヲ爲シ當業者ヲ誘接スル等教育ト實業
トノ關係ヲ密接ナラシムルニ勉メタルコト從來ノ如シ

9 工業學校 (縣立)

學校ノ設備 本校ハ工業學校規程ニ基キ染織業ニ従事スル者
ニ須要ナル教育ヲ爲スヲ以テ目的トシ大正三年度通常縣會
ニ於テ經常費六千六百七拾參圓ノ議決シ大正四年四月ヨリ
開校シタルモノナリ修業年限五年ニシテ本科三年豫科二年

トス校舍ハ福井市北端吉田郡圓山西村松本地方ニ現存スル
從前ノ縣立工業講習所建築物ノ全部ヲ以テ之ニ充テ多少ノ
修繕工事ヲ施シ以テ管理教授ニ適セシメタリ其ノ總數地千
三百三十二坪建築二百六十八坪五合ニシテ教室生徒控所實
習工場陳列館倉庫及附屬建物ヲ有ス力織機燃絲及整理ニ關
スル實習ハ本校ニ接續スル縣立工業試驗場ノ工場ヲ利用シ
汽機汽罐室及校長事務室宿直室小使室等モ亦工業試驗場ヲ
併用シ圖書器械標本等ハ元工業講習所ヨリ保管轉換ヲ受ケ
シモノ及新ニ購入シタルモノ並工業試驗場備品ノ利用ニ依
リ教授上支障ヲ見サルモ將來學級ノ充實ニ隨テ増設ヲ要ス
ルモノ懸ナカラサルハ無論ナリトス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任五人兼任一人ニシテ皆文
部大臣ノ指定シタル者ナリ

生徒訓育 教師先ツ實踐躬行シテ生徒ヲ率フル方針ヲ取り以
テ協同一致ノ美風ト勤勞ヲ厭ハサル習慣ヲ養フニ勉メ修身
科ハ教科書ノ外偉人傑士ノ性行ヲ説キ心身ノ修養及實行ヲ
勵マシ各學年ニハ學級主任正副二人ヲ置キテ訓育ヲ分擔セ
シメ又生徒通知簿ニハ教育勸語ノ聖旨ヲ奉體スヘキコト及
生徒ノ本分ヲ完フスヘキ綱領ヲ掲ケ且ツ社會上ノ儀禮ニ習
ハシムル爲禮儀作法ヲ記載シ以テ生徒ノ注意ヲ惹起セシム
ルノ資ニ供シ寄宿舎ハ其ノ設備未タ整ハサルヲ以テ校外ニ
公認下宿ヲ設ケ教員一名ノ同宿セシメテ宿生ヲ監督ス又學
級毎ニ正副級長ヲ置キ風紀ヲ維持シ命令訓示ヲ傳達セシメ
一面ニハ生徒ノ希望ヲ申達セシム其ノ他補助機關トシテ本
校職員工業試驗場職員元工業講習所卒業生及本校在學生ヲ
以テ工友會ナルモノヲ組織シ之ヲ學藝體育ノ二部ニ別テ學
藝部ニテハ一年一回雜誌ヲ發行シ二回講演會ヲ開キ以テ本校
ノ教養ト相俟テ人品性志想ノ修養學藝並體育ノ進歩發達ヲ
圖レリ

生徒學業ノ進否 本學年ニ於テハ本科第一學年三十四人豫科
第一學年四十人中本科第一學年ニ於テ假進級者一人ヲ出セ
ルフミニシテ成績良好ナリ

生徒實習及修學旅行

生徒實習 實技練習ノ効果ハ學理ニ比シテシムルニ非サレ
ハ收メ難キヲ以テ常ニ學理ト實習トヲ併シテ保チ生徒ヲシ
テ工夫應用力ヲ養成シ且ツ勤勞ヲ厭ハサル習慣ニ導カンコ
トニ勉メ機織ハ主トシテ綿織物ノ製造地ヨリ製地ノ試驗並
其ノ準備染色ハ綿絲ノ染色即チ綿線漂白ナル硫化媒染植物
及雜屬等諸染料染法ノ實驗ヲ爲サシム

修學旅行 本科第一學年ハ七月六日石川縣大聖寺町へ旅行
シ織物工場等ヲ參觀シ一泊セリ豫科第一學年ハ同日坂井
郡吉崎村へ旅行セリ

本科及豫科各第一學年ハ十二月十九日京都ノ旅行ニ往キ
禮武場ヲ拜觀シ桃山御陵ニ參拜シ其ノ地名所古蹟ヲ巡覽シ
一泊ノ上歸校セリ

學校實業界トノ關係 本校ト實業界トハ密接ノ關係アルヲ以
テ成ルヘク機織染色ニ關スル眞疑ニ應答シ或ハ隨機講話ヲ
爲シ新業ノ開發ニ勉メ殊ニ實業ニ従事スル者ノ爲ニ夜間講

話ヲ爲シ新智識ヲ得セシムルノ方法ヲ取レリ

福井市立福井商業學校

學校ノ設備 校地校舍トモ前年ニ異ナラス又圖書器械標本等ハ漸々購入シ教授管理支障ヲ見ス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任十一人兼任二人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任 十人 兼任 二人
文部大臣ノ認可シタル者 專任 一人

生徒訓育 商業家トシテ必要ナル道徳上ノ思想情操ヲ養成シ實踐躬行ヲ勸奨スルヲ目的トシ生徒監學級主任ヲ置キ訓育ノ任ニ當ラシメ且ツ家庭ノ訪問保證人ノ召喚父兄談話會ノ開會通告簿ノ設備生徒必携簿ノ携帶等概ネ前年ノ如シ

生徒學業ノ進否 生徒ノ學業ハ前年ニ比シ概シテ進歩シタルヲ見ル即チ前年ハ本科生及第七十六人ニ對シ落第七人アリタルモ本年ハ本科生ノ及第八十九人ニ對シ落第二人ヲ出シタルニ過キス又生徒總平均点ハ前年七十二点四本年七十二点八ナリ

生徒實習及修學旅行

實習 內國商業外國商業ニ關シ假想實習ヲ爲シタルコト徒來ノ如シ

修學旅行 本科第一、二學年生ヲ名古屋奈良三重京都地方ニ旅行セシメ各種ノ會社銀行取引所商店工場等ヲ參觀セシメタリ

學校ト實業界トノ關係 年々若干ノ卒業生ヲ出シ成績良好ナルヲ以テ商業家は於テモ亦商業教育ノ必要ヲ認ムルモノ漸次多キニ至レルカ如シ

敦賀町立商業學校

學校ノ設備 校地校舍トモ前年ニ異ナラス圖書器械標本類ハ漸次購入シ管理教授支障無シ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任九人兼任二人ニシテ何レモ文部大臣ノ指定シタル資格ヲ有ス

生徒訓育 訓育ノ綱領ヲ定メテ品性ノ陶冶ヲ計リ常ニ敢爲事ニ耐フルノ精神ヲ養ヒ又身體ヲ鍛鍊スル爲諸種ノ運動ヲ獎勵シタルニ前年ニ同シ

生徒學業ノ進否 學生徒平均点ハ前年七十五点餘ニシテ本年七十八点ヲ示シ成績進歩セリ

生徒實習及修學旅行 實習トシテハ例ニ依リ商業實踐ヲ課シ或ハ模擬實踐法ニ依リ指導接談セリ又修學旅行トシテハ五月十一日ヨリ、日迄ニ於テ各學年ヲ三分シ其一ヲ江州竹生島參觀タリ、其二ヲ京都宇治方面ニ其二ヲ東京日光方面ニ旅行セシメ各地商業ノ實狀ヲ見學セシメタリ

學校ト實業界トノ關係 時々實業家ト學校トノ間ニ意見ヲ交換シ又銀行商店等ニ就テ生徒ヲシテ見學セシメ地ヲ實社會ノ空氣ニ觸レシムル等實業界トノ連絡ヲ圖レリ

今立郡立農學校

學校ノ設備 本校ハ乙種程度ノ農業學校ニシテ大正三年十二月設置認可ヲ得大正四年四月ヨリ開校シタルモノナリ其ノ敷地六百九十七坪實習田四段二十五歩畑一段四畝二十五歩外ニ蔬菜園一段一畝三步果樹園菜園五段歩ヲ有シ又校舍寄宿舎農具室作業室肥料倉家畜舎養蠶室溫室及倉庫ヲ有シ圖書器械標本類ノ相當ニ購入シタルハ設備略々整ヒテ教授管理支障ヲ見ス

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任三人兼任一人ニシテ何レモ文部大臣指定ノ資格ヲ有スル者ナリ

生徒訓育 專ラ勤勞ヲ旨トシ農業家ノ先導者トナルヘキ人物ヲ養成スル目的ヲ以テ訓育ヲ怠ラス

生徒學業ノ進否 本年創立ノ際ナルヲ以テ前年ニ比スル能ハサルモ職員熱誠教授ヲ爲シ各生徒ノ成績大ニ進歩スルヲ認ムルノ狀況ナリ

生徒實習及修學旅行

每週水土ノ二日ヲ除キ毎日學科ノ後職員生徒全員實習地ニ出テ實習ヲ爲ス養蠶ハ秋蠶ノミ之ヲ飼育シ第二學年ヲシテ當ラシメタリ又修學旅行ハ未タ之ヲ行ハサルモ全生徒ヲ二部ニ分チ各部五日間ヲ以テ丹生郡四箇浦村ノ日本海ニ於テ海水浴ヲ爲サシメタリ

學校ト實業界トノ關係 地方農業家トノ連絡方法トシテハ學校長ニ郡勸業技手、教諭一名ニ郡農會技手ヲ兼シメ郡內各村稱作立毛審査ノ任ニ當リ又ハ農產品評會農業講話會青年會等ニ出席シ農事ノ指導講話ヲ爲サシメタリ

坂井郡立子女實業學校

學校ノ設備 本年度ニ於テ寄宿舎一棟四十二坪五合附屬建物三十坪七合五勺ヲ建築シタリ圖書器械標本等モ若干ヲ購入シ充實テ圖レリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ專任男一人女三人兼任男一人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 專任男一人女二人兼任男一人
文部大臣ノ認可シタル者 專任女一人

生徒ノ訓育 女子職業ニ須要ナル學術技能ヲ授ケ兼テ淑徳ヲ養成スル爲實業勤勞ヲ尊フコトニ注意シ自動自治ノ方針ヲ取り寄宿舎生ハ一室五名乃至六名ヲ收容シ各共同自炊生活ヲ爲サシメ家事科實習トシテ交代炊事ニ從ハシムル等自治的家庭の訓練ニ力ヲ盡シ又一面六月一日ヨリ生徒職員ヲ以テ購買組合ヲ設ケ共同の精神ノ涵養ト産業組合事務ノ習熟ヲ圖リ同時ニ學資ノ輕減貯金ノ必要ヲ知得セシムル目的ノ下ニ専ラ生徒ヲミテ自動的ニ處理セシメ其ノ成績良好ナルヲ見ル

大野郡立實業女學校

學校ノ設備 本校ハ從來ノ如ク校舍寄宿舎講堂養蠶室ノ四棟ヲ有シ管理上教授上敢テ支障無カリシカ組織ヲ變更シテ郡立實科高等女學校トシテ大正五年四月一日ヨリ開校スルヲ以テ本年度限實業女學校ハ廢校ニ歸シタリ

教員ノ資格別 有資格教員ノ専任男二人女四人兼任男二人ニシテ何レモ文部大臣指定ノ資格ヲ有スル者ナリ

生徒訓育 従前ノ如ク校訓ヲ定メ生徒心得ヲ示シ實踐躬行ヲ勸奨シ時々講堂訓話ヲ爲シ勤儉貞淑ノ徳ヲ涵養センコトニ注意シタリ

生徒ノ學業實習其他 生徒ノ學業ハ相當ニ進歩シツツアリキリ本年度ニ於テモ春夏暨ノ實地飼育ヲ爲シタルニ其ノ成績佳真ニシテ捕立蠶五匁五分ニ對シ收購價額百貳圓餘ニ上レリ修學旅行トシテハ福井市及京都市ヘ趣キ又春秋二回郊外ニ遠足運動ヲ爲サシメタリ本校生徒製作品ハ相當代價ヲ以テ賣却シ自ラ實業界トノ關係ヲ密ナラシメンコトヲ圖リタリ

遠敷郡立小濱女子技藝學校

學校ノ設備 校舍内外ノ設備漸次整頓シ入學者年々増加スルニ至リタルヲ以テ定員ヲ百五十名ニ改メ且新ニ補習科ヲ設置セリ

教員ノ資格別 有資格教員ハ男三人女二人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

文部大臣ノ指定シタル者 男一人

文部大臣ノ認可シタル者 男二人 女二人

生徒訓育 生徒技能ノ熟練勞動精神ノ涵養婦徳ノ養成ニ留意シ淨華經佛ノ弊ヲ生セザランコトニ勉メ又寄宿舎ニ於テハ家庭生活ノ實習ニ便ナラシムル等從來ノ如シ

生徒學業ノ進否 生徒ノ學業ハ普通の進歩ノ狀況ナリ

生徒實習及修學旅行 實習ヲ重シ裁縫染織ノ實地練習ヲ爲サシメタルコト前年ニ同シ修學旅行ハ未タ之ヲ行ハス

學校ト實業界トノ關係 毎年二回生徒成績品展覽會ヲ開キテ其ノ成績品ヲ販賣シ其ノ公評ヲ仰キ教授上ノ改善ト學校事業ノ普及ニ努メタリ

實業補習學校

實業補習學校ハ工業ニ農業百八十(外ニ分敷場三)水産十一商業五其他三十八(商船無シ)計二百三十六校三分教場ニシテ前年ニ比シ四校ヲ増加セリ抑モ補習學校ハ毎年記述セル如ク小學校若ハ其ノ他ノ學校ニ附設スル者ナルヲ以テ何レモ小學校又ハ其ノ他ノ學校ノ校舍器具等ヲ使用シ稀ニ寺院又ハ大字共有ノ建物ヲ代用スル者アルノミナルニヨリ概シテ設備ニ於テ間然スル所ヲ見ス教員亦殆ト小學校教員ノ兼任ニ係リ其ノ教授時季ハ多ク農閑ヲ利用シ若ハ夜間ニ於テス而シテ學業ノ成績漸次良好ナルヲ見ル實習ハ生徒各自家庭ニ於テ其ノ業ニ従事スルヲ以テ敢テ學校ニ於テ之ヲ課スルノ要ヲ認メサルカ如キモ尙青年會青年團體等ノ事業タル蔬菜園果樹園及水田等ヲ共同試作スルモ尠ナカラス或郡農會技手並部技手等ヲシテ學校ヲ巡回シ養蠶畜産林業其ノ他ノ農事指導教授ヲ行ハシメタル處アリ又修學旅行トシテ往ク他村他郡ニ趣キ耕地整理其ノ他ノ農事狀況及農事試驗場等ヲ視察シタルモノアリ或ハ他縣流域ノ實狀ヲ日際調査シタルモノアリ又生徒試作收穫物ノ

品評會ヲ開キ公衆ノ縦覧ニ供シ補習教育ノ普及ヲ圖リタルモノ等アリ

聾啞學校

本縣吉田郡東藤島村大和田眞宗僧侶廣岡善壽ナル者大正四年三月本縣ノ認可ヲ得同所ニ聾啞學校ヲ設立シ六月ヲ以テ開校セリ其ノ校舍建坪二十八坪二階家ト寄宿舎建坪十八坪トソ間棟ヲ新築シ學科ハ普通高等ノ二ツニ分チ修業年限ヲ普通六年高等二年トシ兒童七名ヲ收容シ教師一名ヲ聘シ熱心教授ヲ爲シ居レハ漸次發達ヲ見ヘキナリ其ノ學校ノ維持ノ方法トシテハ建築費及經常費トモ設立者自ラ之ヲ負擔シ多少爲志家ノ寄附金ヲ募集スルノ計畫ナリ

各種學校

小學校ニ類スル各種學校 市立一町村立十私立一ニシテ前年ニ比シ増減無シ是等各種學校ハ小學校内ニ設置セラレルモノ多ク教員亦小學校教員ノ兼務スルモノ多キヲ以テ設備上教授上支障無シ學校維持ノ方法トシテハ授業料寄附金等若干ノ收入アルモ概シ市町村費支辨ニ依ルノ狀態ナリ學科ハ裁縫ヲ主トシ修身國語算術唱歌等ヲ課ス而シテ其ノ私立ノ一校ハ仁愛女學校ト稱シ明治三十一年福井市内ニ創立シタル者ニシテ現今ノ修業年限本科三等高等科二年裁縫研究科二年トシ修身國語地理歴史算術家政習字裁縫手藝ヲ教授ス其ノ程度高等女學校ニ比シ稍低キ學校ニシテ校地校舍寄宿舎等ヲ有シ設備殆ト完成シ成績佳真ナリ本年度ニ於テ更ニ校地校舍ヲ擴張スル所アリ本縣ヨリハ明治四十三年度ヨリ大正元年度迄ハ毎年金三百圓大正二年度金二百八拾圓大正三年度及大正四年度ハ金百五拾圓ツツヲ獎勵ノ爲メ交附シタリ

又町村立十校ノ内一校ハ敦賀町立敦賀女學校ト稱シ其ノ創立遠ク明治十年ニ在リ當時裁縫專科トシテ小學校ニ附設セシカ爾來幾多ノ變遷ヲ經テ獨立シ明治四十二年十一月高等小學校ノ改築ト同時ニ其ノ構内ニ校舍ヲ設ケタルカ本年四月ヨリ島等小學校ニ尋常科ヲ附設スルニ當リ再ヒ移轉ノ止ムヲ得ケルニ至リ元敦賀病院ノ建物ヲ受ケ之ニ修繕ヲ施シテ本校校舍ニ充テタリ生徒ハ高等小學校卒業ノ女子ヲ入學セシメ修業年限三年ニシテ現在生徒八十五人ヲ有ス其ノ内容實科高等女學校ニ類シ成績良好ナリ

私立北陸專修學院 本院ハ私立北陸中學校内ニ設ケラレ同校生徒中志望者ニ限リ佛教ヲ授ケル所ニシテ教場其ノ他ノ設備ハ中學校理化教室ヲ使用スルヲ以テ何等ノ支障ヲ見ス學校維持ノ方法トシテハ各生徒ヨリ年額三圓ノ授業料ヲ徵收シ經費ハ設立者タル本派本願寺之ヲ支辨ス教授方法ハ本願寺教誨諮詢會ニ於テ決定シタル方針ニ依リ佛教ノ一般智識ヲ授ケ即チ宗乘科ニ在リテハ聖典ノ原文ヲ使用シ其ノ素讀及通解ヲ授ケ眞宗教義ヲ修得セシムルニ勉メ餘乘科ニ在リテハ教科書ヲ用キ参考書ヲ與ヘ口授ヲ以テ佛教ノ通史及各宗綱要ヲ修得セシメ各學科ヲ通シテ時々講義ノ要領ヲ記

手記

載セル答又ハ平業教場ニテ使用スル筆記帳及時事問題ニ對スル解答等ヲ提出セシメ應用力理解力ノ増進ニ勉メツツアリ特ニ第三學年以上ニハ隨意科トシテ梵唄ヲ教授シ僧侶トシテ必要ナル勸式ノ一般ヲ修得セシメ又時々第四學年第五學年生ヲ市内各寺院ニ派シ法式及布教ノ實習ヲ爲サシメ宗教家タルノ資格ヲ備ヘシムルニカメタリ

私立福井英語學校 本校ハ米國宣教團ノ設立スル所ニシテ福井市内ニ在リ基督布教ノ傍ラ英語ヲ教授ス授業料ノ外布教ト同經濟ノ收入アルヲ以テ學校維持上ニ於テハ支障無シ

學校衛生

清潔方法施行 師範學校中學校高等女學校實業學校等ニ在リテハ日常ノ掃除毎季若ハ春秋二回大掃除ヲ爲シ或ハ藥品ヲ以テ消毒ヲ行ヘルコト從來ノ如シ小學校其ノ他ノ學校ニ在リテモ日常及定期臨時ノ掃除ヲ爲シ一般清潔ヲ保テリ殊ニ本年ハ 御大禮當年ナルヲ以テ諸學校一層清潔ニ注意シ惡疫ノ豫防ニ勉メタリ

學校醫視察 師範學校中學校高等女學校甲乙種實業學校等ニ在リテハ年數回學校醫ノ視察アリ或ハ衛生講話ヲ爲スコト無キニ非サルモ小學校以下ニ在リテハ年一回兒童生徒ノ身體檢査ヲ爲スニ止マルモ多ク時々視察シ衛生上ノ注意ヲ爲スカ如キハ殆ト稀有ノコトナリ

學校醫ノ資格別 學校醫ノ總テ百三十六人ニシテ其ノ資格別次ノ如シ

帝國大學醫科大學卒業	7
元東京大學醫學部醫學科別科肄業科卒業	4
官立醫學專門學校醫學部元高等學校及高等中學校醫學部醫學科卒業	64
府縣立醫學學校卒業	10
東京帝國醫科大學國家醫學講習科修了	1
醫術附業試驗及第	50. 内女 1.

生徒兒童ノ健康 一般生徒兒童ノ健康狀況ノ良好ト謂フヘキナリ

傳染病豫防及消毒 傳染病豫防ニ就テハ常に注意ヲ怠ラス殊ニ傳染病發生ノ時季ニハ寢具敷物其ノ他ノ物品ハ日光消毒ヲ行ヒ或ハ藥品ヲ以テ消毒スルコト從來ノ如クナルカ本年ハ一時麻疹ノ流行ヲ來シ生徒中數缺席ノ學年ヲ見ルニ至リシモノ往々アリ又教員中結核患者ヲ出シタル學校アリ此等ニ對シテハ相當消毒方法ヲ行ヒタリ其ノ他トラホーム患者ニ對シテハ大ニ之ヲ檢査シ撲滅ヲ圖リシカ從前ニ比シ稍々其ノ數ヲ減シタルカ如シ

學校園學林及樹栽

師範學校學校園ハ前年度ト大差無キモ構内ノ空地ハ益利用ニ勉メ教材園觀賞園見本園蔬菜園ヲ設ケテ男女生徒ヲシテ分擔保護管理ニ任セシメ園藝ノ趣味勤勞ノ習慣ヲ養フコトニ注意シ本年度御即位大禮記念ノ爲堤防ノ荒地ヲ開墾シ櫻樹ヒマヲナシグ公孫樹等ヲ栽植シタリ又明治四十二年 東宮殿下行

啓記念ノ爲設ケタル有終園及濟美園ハ年一年美ヲ加ヘタリ學林ハ本縣横籠林地ヲ使用シ明治三十八年以來杉檜ヲ栽植シ年二回職員生徒下草刈ヲ爲スコト亦從來ノ如シ 福井中學校ハ財團法人福井中學校學林會ヲ組織シ植林經營ヲ爲スコト訓育ノ項ニ記述シタルカ如シ

大野中學校校植栽園ハ其ノ坪數百四十五坪ナリ博物教師主トナリ生徒ニ命シ交番除草等ヲ爲サシム

武生中學校學校園ハ一般分類園觀賞植物園ノ二種ニ分チテハ教科書中ニ現ハレ當地方ニ得難キモノヲ栽植シテハ觀賞ノ爲菊ダリア等十數種ヲ培養シテ生徒ノ見聞ヲ廣クシテ美的觀念ヲ養成スルノ用ニ供ス又寄宿舍中庭ニモ觀賞植物ヲ培養ス學校園除草培養等ハ生徒ヲシテ之ヲ爲サシメ寄宿舍庭園ハ寄宿舍生ヲシテ栽培セシム

小濱中學校學校園ハ八十四坪ヲ有シ之ヲ十六區ニ分チ教材及觀賞植物ヲ栽植シ除草栽培等ハ之ヲ生徒ニ分擔セシメタルコト從來ノ如シ

福井高等女學校ハ構内ニ二百餘坪ノ學校園ヲ設ケ諸種ノ花卉ヲ栽培シ又運動場ノ一部ニ 御大禮記念學園ヲ設置シタリ 福井農林學校ハ構内ニ學校園ヲ有シ又大野郡平泉寺村ニ於テ山林五十八町歩ノ演習林ヲ設ケアルコト從來ノ如シ

其ノ他小學校等ニ在リテハ學校園ヲ設ケルモ益多キヲ加ヘ又學校ハ山地ヲ有スル村落ニ於ケル學校ニハ概テ之ヲ設ケ兒童ヲシテ樹栽斫手入等ヲ爲サシム尙 御大禮記念トシテ學林設置計畫中ノモノ尠ナカラス

教員檢定及免許狀授與

小學校教員無試驗檢定ハ臨時之ヲ施行シ試驗檢定ハ定期八月 中福井市及大野町小濱町ノ三箇所ニ於テ之ヲ行ヒタリ又吉田郡大野郡ニ於ケル尋常小學校准教員養成所修了者ニ對シテハ三月中試驗檢定ヲ行ヘリ本年度檢定總人員ハ男二百九十三人女百三十人ニシテ檢定合格者男七十三人女三十九人ナリ同合格者及師範學校卒業者男六十八人女六十一人ヲ併セ男百四十一人女百人ニ教員免許狀ヲ授與セリ

教員講習

私立福井縣教育會ハ南條郡教育會ト共同シテ同郡武生町ニ於テ會期一週間ヲ以テ倫理及憲法講習會ヲ開キタルニ講習人員ハ百十四人ニ上リタリ又各郡ニ於テハ郡事業若ハ郡教育會ノ事業トシテ小學校教員講習會ヲ開ケリ其講習日數少ナキハ一日多キハ一週日ニシテ通算三十日ニ達シ講習人員ハ四百六十八人ニ上レリ講習科目ハ法制經濟地理歷史農業養蠶修身圖畫劇及國語算綴方教授法等ナリ

教科用圖書

小學校教科用圖書ハ適當ニシテ供給十分ナルモ往々遲達ヲ免レサルモノアリ

圖書館

圖書館

Handwritten notes and signatures on the right margin, including names like '和井市' and '三十五'.

図書館ハ市立一郡立一私立一私立十四アリ前年ニ比シ異動無シ
 市立福井図書館ハ職員三人ヲ置キ専ラ圖書ノ整理閲覧等ノ庶務ニ從事シ諸般ノ設備整頓シ本年度開館二百九十日閲覧人員一萬七千二百二十八人ニシテ前年ニ比シ開館七日入員千三百三人ヲ減シタリ今其ノ閲覧ノ圖書ヲ種類別ニ次ノ如シ

種別	貸圖書數	閲覧人員	種別	貸圖書數	閲覧人員
宗教哲學	164	701	美術及遊技	10	60
法政經濟	40	601	實業	43	195
語學	3	3	理化學	43	256
文學	290	3,171	雜書	344	2,083
歷史	160	676	新聞	19	3,015
地理	81	248	雜誌	45	6,219

又閲覧人員ノ種類別ニ次ノ如シ
 教師 175 神職 4 編者 65
 會社社員 165 商工業 188
 農業 276 官公吏 206 新聞記者 17
 醫師 3 工 6 軍人 1
 學生 5,699 雜業 711 其他 9,406

郡立三方圖書館ハ郡内各村即チ七箇村ニ各一箇所ノ閲覧所ヲ置キ紙子尋常高等小學校ヲ以テ之ニ充テ而シテ圖書ハ之ヲ七箇ノ文庫ニ分納シ毎閲覧所ニ一箇宛テ文庫ヲ配置シニ箇月毎ニ一度之ヲ順次巡回セシム前年度ヨリ之ヲ甲種ト名ケ更ニ各村ニ箇所ノ理髮店ヲ指定シ閲覧所ト爲シ公衆ヲシテ少時ヲ利用シテ閲覧セシムル爲準近ナル小册子ヲ收容シタル書庫ヲ逐次配置ス之ヲ之種ト稱ス又郡農會事務所ニモ閲覧室ヲ設ケ隨意閲覧ノ便ヲ開キ甲種閲覧所ニ於ケル閲覧人ハ小學校教員兒童及附近青年ヲ置キ乙種閲覧所ニ於ケル閲覧人ハ附近青年及理髮客人等ヲシテ閲覧人員ヲ算ス其ノ外九千七百七十七人ニ上リタルモ其ノ閲覧圖書ノ種類別之ヲ管リ難シ
 私立小濱圖書館ハ小濱町教育會ハ小濱尋常高等小學校内ニ設立スル所ニシテ本館及巡回ノ方法ハ依リ閲覧セシム本館ニ於ケル閲覧人員ハ多ク小學校教員兒童其ノ他地方青年者ニシテ閲覧圖書ノ種類別次ノ如シ

種別	貸圖書數	種別	貸圖書數
神書及宗教	136	哲學	302
語學	345	傳記	389
交學	802	社會	29
政事	53	經濟及財政	25
統計	30	數學	39
商業及交通	60	工學	53
產業	120	歷史	441
雜記	371	計	4,154
		教育	91
		地誌及紀行	249
		法律	43
		醫學	60
		理學	242
		軍事	105
		美術及諸藝	169

巡回方法ニ依ルモクハ理髮所女髮結所旅館等十五箇所ニ文庫ヲ配置シ順次ニ之ヲ巡回セシム専ラ實用ヲ主トシテ方法ノ簡チ簡スルヲ以テ閲覧者ノ數少ナカラサルモ其ノ種類等ハ之ヲ知ルチ得ス而シテ總人員三萬六千二百二人ヲ算シタリ其ノ他ノ圖書館ニ至リテハ規模小ニシテ設備甚不完全ナリ圖

書數亦多カラズ隨テ特記スベキモノナシ
 尙圖書館ニ依ラサル圖書閲覧所ヲ設置スルモノ願ハ多ク其ノ數百七十ヲ算スルニ至レリ

小學校教員養成

本年度ニ於テ尋常小學校准教員養成所ヲ開キタルモノニ其ノ一ニシテ吉田郡森田村第一尋常高等小學校内ニ其ノ一ニシテ大野郡野山町成器尋常高等小學校内ニ何レモ郡事業ヲ以テ設置シ三月修了者ニ對シ試験檢定ヲ行ヒ其ノ合格者ニ尋常小學校准教員免許狀ヲ授與シタリ今兩養成所ノ成績ヲ學クレバ次ノ如シ

養成所	入學者		檢定受驗者		檢定合格者		檢定不合格者	
	男	女	男	女	男	女	男	女
吉田	35	11	32	10	15	5	17	5
大野	31	20	29	19	17	5	12	14
合計	66	31	61	29	32	10	29	19

大野合格者男子七人ノ内一人ハ大正四年八月定期檢定試験ニ合格シタルモノナリ

教育會

各都市ニ私立各都市教育會ヲ設ケ其ノ數十二アリ會員一萬ニ上ル私立福井縣教育會ハ郡市教育會ノ聯合組織ニシテ則チ會員ヲ有セス又市ニハ學區毎ニ私立教育會ヲ組織シ町村ニ於テハ私立町村教育會ヲ設ケルモノ多ク市町村ヲ併セテ會數百三十五會員三萬八千三百五十人ニ及ベリ而シテ縣郡市町村教育會ノ事業トシテハ教育ニ關スル研究調査小學校教員ノ講習教育學術ニ關スル講話學齡兒童ノ保護就學ノ獎勵學事視察圖書館及通俗博物館ノ經營教育機關雜誌ノ發刊其ノ他教育主ニ利益スル所懸ナカラズ殊ニ私立福井縣教育會ハ盲人教育ヲ企テ訓盲學舍ナルモノヲ設ケ大正二年六月ヨリ日本赤十字社福井支部内ノ一棟ヲ借受テ授業ヲ開始シタルカ大正四年五月末ヨリ以テ第一回ノ卒業生九人ヲ出スル此等卒業生ハ或ハ按業ヲ開業シ或ハ程度リ高キ學校ニ入學シタルモノナリ減給良好ナリ本縣ヨリ盲人教育獎勵ノ爲本年度ニ於テ金參百圓ヲ交付セリ今同訓盲學舍生徒數等ヲ舉クレバ次ノ如シ

修學年限	教授科目	教員	生徒			
			第一年		第二年	
			男	女	男	女
二年	點字 按摩 生理衛生 專任(有給)	1				
	修身 國語 算術 歷史 兼務(無給)	4	5	2	5	1
	地理 理科 體操 助手有給	1				
	時宜ニ依リ唱歌ヲ授ク					

生徒ニハ點字版點字用紙等ヲ貸與若ハ給與ス

青年團體

青年會ハ縣下到處ニ普及シ其ノ會數二百二十九會員三萬四千三百六十二人ノ多キニ達ス而シテ一町村内數部ニ分ララルモノハ多ク之ヲ統一スル爲メ一町村青年團體ニ組織シ或ハ各町村青年團體ヲ聯合シテ一郡青年團體ト爲ス各青年團體ノ概テ農閑ノ時季ヲ以テ補習教育ヲ受ケ或ハ講話會ヲ開キ或ハ實

業的公共の事業ヲ援助シ或ハ風紀ノ改善運動ノ獎勵ヲ爲ス等成績觀ルヘキモノアリ十月二十四日福井市ニ於テ縣下各都市聯合青年大會ヲ開キタルニ會スルモノ無慮六千ニシテ嘉納東京高等師範學校長、堀切内務監察官等ノ講演アリ終リテ九十九川原ニ於テ會員一同陸上運動會ヲ催シ大ニ武勇剛健ノ氣象ヲ發揮セリ尙從來成績優良ナルモノトシテ文部大臣ヨリ選獎セラレタルモノニアリシカ本年吉田郡西藤島村青年團大飯郡和田村青年團ヲ本縣ヨリ選獎セリ

縣會郡會及市町村會

大正五年度教育費ハ縣ニ在リテハ經常費拾八萬千貳百八拾貳圓臨時費參萬九千八百八拾參圓外ニ小學校教員恩給金補充貳萬四千九百參拾九圓小學校教員加俸資金壹萬七千五百五拾九圓等ヲ決議シタリ即チ經常費千參百四拾參圓臨時費五百參拾五圓ヲ原案ヨリ減シタルノニシテ他ハ原案ノ通可決シタルモノニシテ縣會ハ頗ル平穩ノ狀況ナリキ郡市町村ニ在リテハ其ノ歳出ノ大部ヲ占ムルモノハ教育費ナレドモ是亦其ノ評決ニ當リテハ不當ノ削減ヲ爲スコトナク決議シタリ

學事關係職員及學事視察

本縣學事關係職員トシテハ内務部長視學官各一人視學三人屬三人屬二人ニシテ各郡役所ハ郡視學一人ツツ多クハ教育事務ノ課長ヲ兼テ其ノ課員ニハ郡書記又ハ雇員ノ内一人若ハ二人ヲ以テ之ニ充テ市役所ニハ市書記一人市書記補一人町村役場ニハ書記一人若ハ二人ヲ置キ以テ學事事務ヲ處理セシム尙市町村ニハ區長及學務委員ヲ置キテ事務ヲ補助セシムルコト從前ニ異ナラス

内務部長及視學官ハ特ニ學校ヲ視察シ或ハ他ノ用務ノ傍ラ巡視シ又郡市教育會等ニ列席シテ教育ヲ發達指導ニ勉ムル所アリ縣視學ハ四月ヨリ十月迄二名ノ職員アルル等一爲縣内巡視位ニ三十八日ニ過キタリキ郡ニ在リテハ郡長ハ特ニ學校ヲ視察シ或ハ町村巡視ノ兼任ニ視察スルコト亦又郡視學ハ一回若ハ二回學校ヲ巡視シテ監督指導シ以テ其ノ實績ヲ學ケルコトニ勉メタリ

學事獎勵

師範學校ニ在リテハ教育實習中小學校ニ關スル問題ヲ研究セシメ又生徒ノ成績ヲ告知シ注意ヲ促シ或ハ男女生徒ノ學藝會ヲ開キ或ハ夏季休業中ノ生徒製作品展覽會ヲ爲セル等前年ニ異ナラザリシカ茲ニ本年ハ御大禮記念生徒製作品展覽會ヲ開キテ學事ノ獎勵ヲ發達スル所アリ又男生三人女生三人ノ皆勤ヲ賞シ精勤證書ヲ與ヘタリ

福井中學校ニ在リテハ各學年ノ皆出席者及五箇年間皆出席者ニ生徒獎勵費及前田(元教員)獎學資金明新會寄附金ノ利子ヲ以テ賞與ヲ行ヒ其ノ勤勉ヲ獎勵セリ大野中學校ニ在リテハ學業優等五人五箇年間皆勤二人ニ對シ賞品ヲ一箇年皆勤二十人ニ對シ皆勤證書ヲ授與セリ武生中學校ニ在リテハ五箇年間皆勤九十三人ニ一等褒狀之ニ次者五十七人ニ二等褒狀五箇

年間皆勤者二人ニ特別一等褒狀之ニ次者五箇年間皆勤者四人ニ特別精勤褒狀ヲ與ヘ又身體健全操行善長學業優等ナル者二十人五箇年間身體健全操行善長學業優等ナル者二人ニ褒狀ヲ與ヘ又卒業者中五十四人ニ柔劍道階級證明書ヲ附與セリ其ノ他成績順ヲ以テ席次ヲ定メ優等生ヲ以テ正副組長ト爲ス等獎勵ニ勉メタリ小濱中學校ニ在リテハ成績優等者二十五人皆出席者四十九人ニ賞狀ヲ授與シ又例年ノ如ク舊小濱藩主酒井伯爵ノ依囑ヲ受ケ酒井家舊領地内ニ本籍ヲ有スル生徒ニシテ身體強健品行方正學力優秀ナル者及苦學勉勵他生ノ模範トナルヘキ生徒ヲ選定シ第一學期ニ於テ九人第二學期ニ於テ十一人ニ授業料二箇月ニ相當スル金額四圓ツツ第三學期ニ於テ十四人ニ授業料一箇月ニ相當スル金額貳圓ツツヲ交附シ同家獎學ノ趣旨ヲ貫徹セシメ又劍道柔道精勤者百五十二人ニ賞狀ヲ授與シ又水泳ヲ練習セシメ沖波試驗ノ結果五里合格四人三里合格八人一里合格三十人三町乃至二十町合格三才六人ニ試驗合格證書ヲ交附シ其ノ發達ヲ獎勵セリ

高等女學校ニ在リテハ一學年乃至四學年間に皆出席シテ品行方正營業優等ノ者ニハ賞狀ヲ與ヘテ獎勵セリ

實業學校ニ在リテハ福井農林學校ハ時々職員ヲ各部ニ派シ父兄其ノ他有志者ニ對シ農事ノ講話ヲ爲サシメ又生徒ノ製作品ヲ校內ニ陳列シ參觀人ノ雜覽ニ供ス或ハ一年一回若ハ二回生徒ノ生産及製作品品評會ヲ催シ生徒ヲシテ審査ノ任ニ當ラシメ給級ヲ附シテ授賞シ地方教育會品評會等ニハ參考トシテ生徒試作ノ蔬菜類及製作品品出品ノ獎勵シタルモノト前年ニ異ナラス小濱水産學校ハ水産教育普及ノ目的ヲ以テ遠數郡内外海村田島三方郡山東村管濱南徐郡河野村河野丹生郡越廬村蒲生坂井郡龜集村大飯郡高濱町ニ於テ青年及當業者ヲ集メ短期水産講習ヲ開催シ專門ノ教師ヲシテ漁撈製造及養殖ノ講習ヲ行ヒテ水産業ノ獎勵ヲ爲ス等亦殆下前年ニ異ナラス

工業學校ハ職員ヲ出張若シ講習會ヲ利用シ工業ニ關スル講話ヲ爲シ或ハ生徒製作品ヲ校內ニ陳列シテ公眾ノ雜覽ニ供シ且ハ觀地ノ勞力取テ希望者元不之者即察スル等種々ノ機會ヲ以テ工業智識ヲ啓發シ勉メテ以テ學事獎勵ニ一掃ト爲セリ

立小學教育ニ在リテハ貧困ノ學齡兒童ヲ保護シテ就學ヲシメ又施設ヲ爲スモノニ對シテハ本縣ニハ獎勵金ヲ交附シ又町村ニ於テモ之方爲ニ多少ニ補助ヲ爲シ或ハ自ラ之ヲ施設シ學用品(貸與給與)ヲ行ヒ又通俗教育青年教育ノ普及發達ヲ圖リ或ハ小學校農業實習地學校園學林等ノ設置ヲ獎勵シ又補習教育ノ普及ヲ計ル爲ニ各村青年夜學會ヲ開催テ獎勵セル向アリ其ノ施設始ト前年ニ異ナラス尙酒井伯爵家ノ委託ニ係ル獎學資金ヲ以テ舊小濱藩所屬各郡ノ優長子弟ヲ賞與スル所アリ

將來學事施設上須要ノ件

將來學事ニ關シ施設ヲ要スルニ多シト雖其ノ中最須要ト認ムルモノヲ舉クレバ次ノ如シ

1. 體育上ノ設備ヲ完成セシメ又生徒兒童ノ體育ヲ獎勵セシム

2. 通俗教育ノ發達ヲ圖ル爲メ通俗博物館ノ設置ヲ獎勵セシム

1. 字學ヲ授メ禮節ヲ發達スルコト

2. 國語

五百三十三坪ニシテ之ニ其ノ他ノ物品ヲ合算スルトキハ價額貳百拾九萬貳千九百九拾七圓ニ上リ前年ニ比シ土地三千四百十九坪ヲ増シ建物六十七坪ヲ減シ又價額ニ於テハ拾萬貳千七百四拾圓ヲ増シタリ

町村公學基本財産ハ現在金額拾萬四千貳百七拾貳圓ヲ有シ前年ニ比シ五萬四百貳拾貳圓ヲ減シタルハ學校新築等ノ爲使用シタルモノニシテ止ムヲ得サル所ナリ又田畑森林等ノ價額四萬千九百貳拾七圓アリ前年ヨリハ壹萬五千九百九拾壹圓ヲ増シ積立金ニ於テモ前年ヨリ増スコト參千九百拾壹圓ニシテ現在貳萬六千八百四拾九圓アリ

學校基本財産蓄積ノ方法ハ從前ノ如ク縣立學校ニ在リテハ師範學校中學校高等女學校ハ明治三十六年度以後五十年間實業學校ハ明治四十四年度以後四十五年間左ノ收入ヲ蓄積スルノ定メナリ

授業料 師範學校ノ收入額全部中學校高等女學校實業學校ノ收入額十分ノ二

入學手續料 收入額ノ十分ノ三

生産物捕獵物及製作品賣却代金收入額ノ十分ノ五

不用品賣却代金學資償還金基本財産利子ノ全部

師範學校ノ分ハ前記各目ヲ併セ一箇年ノ收入千圓ニ滿タサルトキハ同學校生徒諸費殘餘金ヨリ其ノ不足額ヲ補填ス

其ノ他各學校ニ在リテハ經費ノ殘餘寄附金等ヲ以テ基本財産ヲ蓄積シ又學林等ヲ増設シ基本財産ニ編入シツツアルモ校舍建築等ノ爲之ヲ使用スルヲ以テ増殖十分ナル能ハス

各學校維持ノ方法ハ主トシテ縣稅及市町村稅ニ依リ其ノ他國庫補助及授業料寄附金雜收入等ヲ以テ之ヲ補フコト從前ニ異ナラス

尙大正元年度ヨリ本縣々有建物非常準備金積立規程ヲ設ケ毎年金貳千圓以上ヲ積立テ以テ非備三備フルコト下ナシタルニ因リ縣立學校亦之ヲ均霑スルコトナリ而シテ該積立金ノ現在額ハ有價證券額面六千八百圓此購入價格六千貳百七拾四圓外ニ現金百八拾四圓參拾七錢ヲ併シ縣立工業學校ハ縣工業試驗場ト共ニ其ノ入校舍火災保險ニ付シタル

教 育 資 金

本年度ニ於ケル教育資金ノ收入ハ參千九拾九圓參拾六錢附金返還壹萬五千七百七拾八圓五錢前年度繰越金貳萬貳千八百八拾九圓七拾八錢貳厘國庫下附金四千參百九拾肆圓貳拾錢計四萬五千五百五拾八圓參拾九錢貳厘ニシテ其ノ内壹萬參千八百五拾圓ヲ小學校建築費ニ充ツル爲町村ニ貸附シ千參百四拾七圓七拾九錢ヲ學事獎勵ノ爲貳百拾圓ヲ小學校教員疾病療治料トシテ支出セリ其ノ獎勵ニ支出シタル細別次ノ如シ

金千參百四拾七圓七拾九錢 支 出

其ノ内

金貳百五拾圓 通俗教育施設費

金參百圓 盲人教育獎勵費

- 金百五拾圓 成績佳良ナル小學校ニ類スル私立各種學校一校獎勵金
- 金百五拾圓 公立小學校教員一入賞與
- 金貳百貳拾貳圓七拾九錢 農業教員講習費
- 金百拾四圓 學齡兒童就學獎勵費三箇町村へ交付
- 金百六拾壹圓 學齡兒童保護團二十二團體へ交付

市町村立小學校教員加俸資金

年功加俸ノ教員中成績佳良ナル者ヲ選ビ隨時ニ之ヲ給與シ又特別加俸ハ加俸令第七條第一項若ハ第四項ノ場合ノ事實ヲ發生シタル時直ニ同第二項若ハ第三項該當ノモノハ成績佳良ノ者ニ之ヲ給與シタリ

市町村立小學校教員住宅費

市町村立小學校教員住宅費補助ハ從前ト同シ住宅建築費總額ノ十分ノ四ヲ交付セリ本年度ニ於テ補助シタルモノ一尋常小學校四尋常高等小學校ニシテ住宅建築ノ戸數六月九ノ今之ヲ列記スレバ次ノ如シ

補助金額	學校名	住宅
金五拾九圓	坂井郡春江尋常高等小學校	一月
金四百圓	丹生郡吉江尋常高等小學校	三月
金貳百九拾參圓	今立郡神明尋常高等小學校	一月
金百五拾六圓	坂井郡上郷尋常小學校	一月
金百四拾八圓	足羽郡東郷尋常高等小學校	一月

大正六年三月三十一日印刷

大正六年六月十二日發行

福 井 縣

福井縣福井市毛矢町八十三番地

印刷者 河合仁太郎

福井縣福井市毛矢町八十三番地

印刷所 河合活版印刷部

第五卷 第五期

一九五二年 五月

111

112

113

甲

甲